

新たな学校づくりに伴う学童保育クラブ及びまちともについて

児童青少年課では、新たな学校づくりに伴い、学童保育クラブ及びまちともについての検討を進めています。

学童保育クラブについては、新たな学校づくりを機に、施設整備及び管理・運営方法等の方向性や考え方をまとめた『町田市学童保育クラブ施設整備及び管理・運営方針』を策定しました。本方針を踏まえた南成瀬地区における施設整備及び管理・運営については、以下のとおりです。

また、まちともについては、地域が運営を担う運営協議会及び教育委員会と、統合後の運営や活動場所について調整を進めています。

1 学童保育クラブの施設整備について

(1) 学童保育クラブの整備地及び名称について

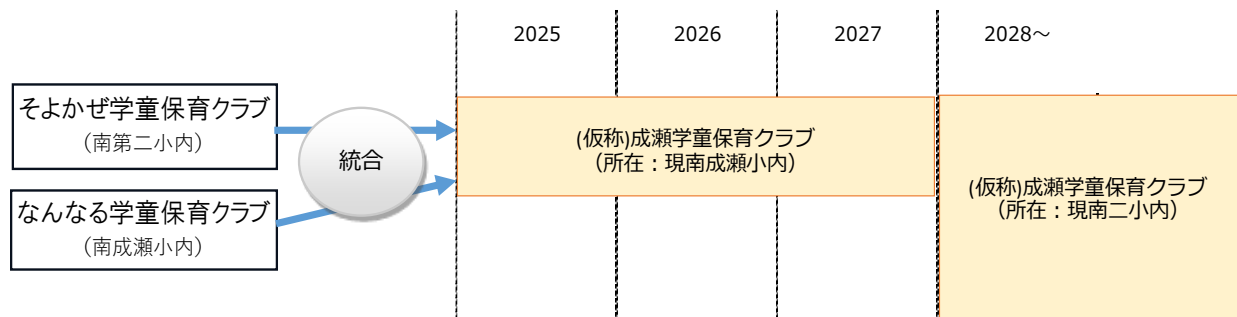
ア 整備地

学童保育クラブは、一小学校区に一つの学童保育クラブを整備します。そのため、学校の統合に合わせて、学童保育クラブも統合します。

イ 名称

学童保育クラブの名称は、原則、新たな学校名に合わせることにします。

【整備地及び名称変更イメージ図】



(2) 新校舎建設期間の育成スペースについて(2025年度～2027年度)

現「なんなる学童保育クラブ」の育成スペースは、そのまま活用するとともに、仮校舎の2室を新たな育成スペースとして学校の教育活動とのタイムシェアにより活用できるようにします。

(3) 学校内に整備する駐車スペースの活用について(2025年度～2027年度)

学校統合により、車で来校される保護者が増加すると想定し、必要に応じて、駐車スペースの整備を予定しています。

学童保育クラブ利用者も、この駐車スペースを活用できるよう、教育委員会と協議を進めています。

2 学童保育クラブの管理・運営について

(1) 保育サービスの供給手法について

南成瀬地区については、学校施設の建設等をPFI方式で行うことから、学童保育クラブにおける施設の維持・管理についても、PFI方式で学校施設と一体的に行います。また、運営については指定管理者制度の活用を基本的な考え方とします。

(2) 事業者の選定について

事業者の選定については、「町田市指定管理者制度ガイドライン」に則り、原則、公募により実施します。

なお、新校舎建設期間(2025年度～2027年度)に向けては、2024年度までに全ての学童保育クラブの指定期間が満了するよう調整します。調整方法としては、利用者の混乱が生じないようにするため、短期間(1年間)にかぎり、非公募により現指定管理者を指定管理者に指定することとします。

【南成瀬地区事業者選定スケジュール】

小学校	クラブ名	項目	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032
南第二	そよかぜ	施設	既存スペース			新校舎建設に伴い 一時閉所			新校舎内スペース				
		運営手法	指定管理(5年間)		指定延長				指定管理(5年間)				
南成瀬	なんなる	施設	既存スペース			既存+拡張スペース			閉所				
		運営手法	指定管理(5年間)			指定管理(3年間)							

※矢印は統合に伴う児童の動きを表します。

3 まちともの運営と活動場所の確保について

(1) まちともの運営方法の検討について

まちとものは、学校が統合した後も登校日を原則として、毎日子どもたちが遊びに来られる居場所を維持していく予定です。

これまで、まちともの運営統合に向けて、南成瀬・南第二小学校の両まちとも運営協議会が月に1回程度、運営方法のすり合わせ等の打ち合わせを重ねてきました。現在は、統合後も子どもたちが混乱なく毎日を過ごせる居場所となるよう、ルールのすり合わせやスタッフの調整などを行っています。

(2) まちともの活動場所について

新校舎建設期間(2025年度～2027年度)については、現在の南成瀬小学校のまちとものが活動スペースとして使用しているランチルーム等が、児童数の増加に伴い普通教室に転用され使えなくなることから、現時点では第二音楽室の活用に向けて学校と調整しています。まちとものは、放課後の余裕教室等を活用して実施する事業のため、参加児童数が現在よりも増加し、活動場所を追加で確保する必要が生じた場合、学校のカリキュラム等が決定してから放課後に使用できる部屋の確保を調整していきます。

